

2018年4月5日

各位

株式会社北洋銀行

「TSUBASAアライアンス」への北越銀行の参加について

千葉銀行、第四銀行、中国銀行、伊予銀行、東邦銀行および北洋銀行は、2018年4月5日（木）、「TSUBASAアライアンス」に北越銀行（頭取 佐藤 勝弥）が新たに参加することに合意しました。

「TSUBASAアライアンス」は、2015年10月に「TSUBASA金融システム高度化アライアンス」として、千葉銀行、第四銀行、中国銀行の3行により発足し、2016年3月に伊予銀行、東邦銀行、北洋銀行が加わった広域連携の枠組みであり、今般、連携の順調な拡大を踏まえ名称を変更したものです。なお、北越銀行が参加することで、参加行は7行となります。

7行は引き続き、広域連携のメリットを最大限活かした戦略的アライアンスを一層加速させ、お客さまへの付加価値の高い金融サービスを提供するとともに地域社会の持続的な成長に貢献してまいります。

<これまでのアライアンスでの主な連携施策>

カテゴリー	主な連携施策
T&I イノベーションセンター (共同出資会社)	<ul style="list-style-type: none">・ フィンテックベンチャー向けビジネスコンテストの実施・ オープンAPIに対応した「TSUBASA FinTech 共通基盤」の構築
金融サービス高度化	<ul style="list-style-type: none">・ シンジケートローンの共同組成・ 相続関連業務での連携・ 顧客相互紹介制度の創設・ 事務制定・改廃業務、事務センター集中業務の共同化・ 各種サブシステムの共同化
グループ会社連携	<ul style="list-style-type: none">・ アセットマネジメント業務での連携・ 証券子会社による世界銀行債の共同販売
その他	<ul style="list-style-type: none">・ シンガポール・上海・バンコクでの顧客向け共同セミナーの開催・ セントラル・パシフィック・バンク（米・ハワイ州）との提携

以上